味の素株式会社　2018年3月期第3四半期　決算概要①

■財務諸表・外部影響等

:2018/2/13 修正

（単位：億円）

損益計算書	17/4-12月	16/4-12月	増減額	増減率	備考	17/10-12月	16/10-12月	増減額	増減率	FY17 業績予想	進捗率
日本食品	2,926	2,982	▲ 55	▲1%		1,079	1,093	▲ 13	▲1%	4,037	72%
海外食品	3,483	3,157	326	10%		1,265	1,129	135	12%	4,801	72%
ライフサポート	995	920	75	8%		358	320	37	11%	1,354	73%
ヘルスケア	720	617	103	16%		264	195	68	35%	1,048	68%
その他	472	439	32	7%		162	152	9	6%	630	75%
売上高	8,598	8,116	481	5%		3,130	2,891	238	8%	11,870	72%
日本食品	340	341	▲ 1	▲0%		157	170	▲ 12	▲7%	418	81%
海外食品	343	346	▲ 3	▲1%		119	125	▲ 6	▲4%	455	75%
ライフサポート	76	39	37	95%		39	18	21	120%	72	106%
ヘルスケア	46	53	▲ 7	▲13%		24	11	13	119%	74	63%
その他	22	13	8	68%		2	7	▲ 5	▲67%	1	－
事業利益*	828	794	34	4%	持分法による利益 FY17：32、 FY16：25	344	333	11	3%	1,020	81%
固定資産売却益	14	14	▲ 0	▲1%		2	9	▲ 7	▲75%	10	143%
その他	39	19	19	99%		11	4	7	167%	－	－
その他の営業収益	53	34	19	56%		14	14	0	0%	－	－
固定資産除却損	18	19	▲ 1	▲5%		7	7	0	1%	41	44%
その他	55	56	▲ 1	▲3%		28	17	11	69%	－	－
その他の営業費用	73	76	▲ 2	▲3%		36	24	11	48%	－	－
営業利益	808	752	56	7%		322	322	▲ 0	▲0%	965	83%
受取利息	32	22	9	43%		10	7	2	37%	－	－
その他	16	57	▲ 40	▲70%		4	6	▲ 1	▲25%	－	－
金融収益	49	80	▲ 30	▲38%		15	14	1	8%	－	－
支払利息	21	19	2	12%		7	7	0	4%	－	－
その他	13	36	▲ 22	▲62%		6	▲ 6	12	－	－	－
金融費用	35	55	▲ 20	▲36%		13	0	12	－	－	－
税引前当期利益	822	776	46	5%		323	336	▲ 12	▲3%	947	86%
税金費用	197	212	▲ 15	▲7%	17/4-12月 税率：23.9%	61	91	▲ 30	▲33%	277	71%
当期利益	625	563	61	10%		262	244	18	7%	670	93%
親会社の所有者	550	488	62	12%		237	217	19	9%	570	96%
非支配持分	74	75	▲ 0	▲1%		24	26	▲ 1	▲6%	100	74%

＊当社が経営管理のため独自に定義した利益指標。（売上高 － 売上原価 － 販売費・研究開発費及び一般管理費 ＋ 持分法による損益）

除く換算為替	17/4-12月	16/4-12月	増減額	増減率	換算為替影響額	17/10-12月	16/10-12月	増減額	増減率	換算為替影響額
日本食品	2,922	2,982	▲ 59	▲2%	+3	1,078	1,093	▲ 14	▲1%	+1
海外食品	3,301	3,157	144	4%	+182	1,205	1,129	75	6%	+60
ライフサポート	950	920	30	3%	+44	341	320	20	6%	+17
ヘルスケア	689	617	72	11%	+30	249	195	54	27%	+14
その他	464	439	25	5%	+7	159	152	6	4%	+3
売上高	8,328	8,116	212	2%	+269	3,033	2,891	142	4%	+96
日本食品	339	341	▲ 2	▲ 0%	+1	157	170	▲ 13	▲7%	+0
海外食品	316	346	▲ 30	▲8%	+27	111	125	▲ 14	▲11%	+7
ライフサポート	75	39	36	93%	+0	38	18	19	110%	+1
ヘルスケア	43	53	▲ 10	▲18%	+3	23	11	12	107%	+1
その他	21	13	8	63%	+0	2	7	▲ 5	▲69%	+0
事業利益	795	794	1	0%	+32	333	333	▲ 0	▲0%	+11

外部影響（対前年増減）	17/4-12月	17/10-12月	備考
換算為替			
売上高影響	+269	+96	
事業利益影響	+32	+11	
貿易為替※			
売上高影響	約5	約0	
事業利益影響	▲約35	▲約10	
日本食品原材料	▲約7	▲約2	17/4-12月　調味料・加工食品 ▲4、冷食 ▲3
発酵原燃料	約6	▲約7	17/4-12月　主原料 ▲4、副原料+11 、エネルギー ▲0
コストダウン（日本食品）	約19	約8	17/4-12月　調味料・加工食品 +8、冷食 +10

※5億円単位の概数で表示

為替	17/4-6月	16/4-6月	17/7-9月	16/4-9月※	17/10-12月	16/4-12月※	FY17 業績予想
円/USD	111.09	108.04	111.00	105.20	112.98	106.60	111.04
円/EUR	122.26	121.88	130.37	118.04	133.02	117.98	126.32
円/THB	3.24	3.06	3.32	3.00	3.42	3.03	3.28
円/BRL	34.54	30.83	35.09	31.20	34.79	31.85	34.81

※前年度は日本基準だったため、累計期中平均レートのみ表示

財政状態計算書	17/12月末	17/3月末	増減額	増減率	備考
資産合計	14,486	13,501	985	7%	主に在外子会社実績の円貨への換算影響により増加
内、流動資産合計	6,201	5,734	466	8%	
内、非流動資産合計	8,284	7,766	518	6%	
負債合計	6,847	6,594	253	3%	
内、有利子負債	3,619	3,359	259	7%	
資本合計	7,638	6,906	731	10%	
内、非支配持分	806	743	62	8%	

キャッシュフロー計算書	17/4-12月	16/4-12月	増減額
①営業活動によるCF	728	617	110
②投資活動によるCF	▲ 803	▲ 1,179	376
③財務活動によるCF	▲ 31	191	▲ 223
④現金および現金同等物の残高	1,778	1,697	80
フリーキャッシュフロー（①+②）	▲ 75	▲ 562	487
設備投資	▲ 583	▲ 673	90
減価償却費および償却費	378	342	35

▲はキャッシュアウト

■セグメント別実績

【日本食品】　（単位：億円）

	17/4-12月	業績予想	通期進捗	16/4-12月	増減	17/10-12月	16/10-12月	増減	
売上高	2,926	4,037	72%	2,982	▲ 55	1,079	1,093	▲ 13	
調味料・加工食品	1,445	1,941	74%	1,467	▲ 21	546	538	7	*1
冷凍食品（日本）	768	1,016	75%	747	20	259	260	▲ 1	*2
コーヒー類	712	1,079	66%	767	▲ 54	274	293	▲ 19	*3
事業利益	340	418	81%	341	▲ 1	157	170	▲ 12	*4
調味料・加工食品	287	－	－	285	1	127	128	▲ 1	
冷凍食品（日本）	66	－	－	73	▲ 6	22	30	▲ 8	
コーヒー類	67	－	－	69	▲ 2	35	40	▲ 4	
全社共通費	▲ 80	▲ 115	70%	▲ 86	6	▲ 27	▲ 28	1	

以下、2018年3月第3四半期（10-12月）に関するコメント

*1　主に家庭用のスープ、合わせ調味料が牽引し、増収。

*2　家庭用は「ギョーザ」、「ザ★チャーハン」が堅調に推移するも、「やわらか若鶏から揚げ」の苦戦により前年並み。業務用はデザート、餃子等のコアカテゴリーは拡大するも、鶏肉加工品等の苦戦により微減。全体で売上前年並み。

*3　スティックコーヒーおよび業務用の販売堅調も、ボトルコーヒー、インスタントコーヒー等の市場縮小および競争激化の影響もあり前年を下回り、全体で減収。

*4　調味料・加工食品は家庭用が増益となるも、業務用が減益となり、全体で前年並み。冷凍食品は減収に加え、円安および原材料価格の上昇影響等により大幅減益。コーヒー類は、販売費等抑制も、売上減の影響および円安によるコストアップにより減益。

【海外食品】　（単位：億円）

	17/4-12月	業績予想	通期進捗	16/4-12月	増減	17/10-12月	16/10-12月	増減	
売上高	3,483	4,801	72%	3,157	326	1,265	1,129	135	
調味料・加工食品	2,206	3,104	71%	1,954	252	788	698	89	*1
冷凍食品（海外）	787	1,062	74%	721	66	305	265	40	*2
加工用うま味調味料・甘味料	489	635	77%	480	8	171	165	5	*3
事業利益	343	455	75%	346	▲ 3	119	125	▲ 6	*4
冷凍食品（海外）	28	43	65%	51	▲ 23	11	23	▲ 12	
全社共通費	▲ 105	▲ 141	75%	▲ 100	▲ 5	▲ 34	▲ 36	2	

＜調味料・加工食品　換算為替影響＞
4-12月売上高：+122億円、事業利益：+23億円
10-12月売上高：+41億円、事業利益：+7億円

*1　換算為替影響（+41億円）、子会社の新規連結影響（約+20億円）、「味の素®」および風味調味料の販売数量増等により増収。

*2　欧州の子会社新規連結影響（約+20億円）や換算為替影響（+11億円）、北米におけるアジアン製品の拡大により大幅増収。

*3　加工用うま味調味料は販売単価の下落あるも、主に換算為替影響により増収。甘味料は主に加工用の販売数量増により増収。
参考＞加工用うま味調味料の売上高　130億円

*4　調味料・加工食品は、主に換算為替（+7億円）および新規連結影響により増益。冷凍食品は、新生産体制構築に伴う生産コスト増や原料価格高騰等により大幅減益。加工用うま味調味料は販売単価の下落に加え、貿易為替影響もあり大幅減益。
参考＞調味料・加工食品 +9、冷凍食品 ▲12、加工用うま味調味料 ▲8、甘味料 +1

【ライフサポート】　（単位：億円）

	17/4-12月	業績予想	通期進捗	16/4-12月	増減	17/10-12月	16/10-12月	増減	
売上高	995	1,354	73%	920	75	358	320	37	
動物栄養	641	908	70%	577	64	236	201	34	*1
化成品	336	416	80%	329	6	115	113	1	*2
その他	17	29	58%	12	4	6	5	1	
事業利益	76	72	106%	39	37	39	18	21	*3
動物栄養	19	15	127%	▲ 5	24	19	1	17	
化成品	87	－	－	77	10	29	26	2	
その他	▲ 3	－	－	▲ 5	2	▲ 0	▲ 1	1	
全社共通費	▲ 27	▲ 35	77%	▲ 26	▲ 0	▲ 8	▲ 8	0	

*1　換算為替影響に加え、トリプトファンおよび「AjiPro®-L」が大幅増収となり、全体で大幅増収。

*2　香粧品リテール（「JINO®」）のセグメント変更影響（ライフサポート→ヘルスケア）あるも、香粧品素材、OEM品、ケミカルがいずれも増収になり、全体で微増収。

*3　主に動物栄養のトリプトファンの増収影響により大幅増益。

【ヘルスケア】　（単位：億円）

	17/4-12月	業績予想	通期進捗	16/4-12月	増減	17/10-12月	16/10-12月	増減	
売上高	720	1,048	68%	617	103	264	195	68	
アミノ酸	526	777	67%	478	48	206	154	52	*1
その他	193	269	71%	138	55	57	41	16	
事業利益	46	74	63%	53	▲ 7	24	11	13	
アミノ酸	50	－	－	73	▲ 23	23	17	5	*2
その他	20	－	－	1	18	9	0	9	
全社共通費	▲ 23	▲ 33	71%	▲ 21	▲ 2	▲ 8	▲ 6	▲ 1	

*1　医薬用・食品用アミノ酸、製薬カスタムサービスともに大手顧客向け出荷タイミングの影響および換算為替影響により、大幅増収。
参考＞医薬用・食品用アミノ酸 +12
製薬カスタムサービス +39

*2　医薬用・食品用アミノ酸はM&A関連費用の計上あるも、増収影響大きく増益。製薬カスタムサービスは先行投資あるも、増収影響大きく増益。
参考＞医薬用・食品用アミノ酸 +1、製薬カスタムサービス +3

【その他】　（単位：億円）

	17/4-12月	業績予想	通期進捗	16/4-12月	増減	17/10-12月	16/10-12月	増減	
売上高	472	630	75%	439	32	162	152	9	*1
事業利益	22	1	－	13	8	2	7	▲ 5	*2
全社共通費	▲ 21	▲ 31	70%	▲ 23	1	▲ 6	▲ 7	0	

*1　主にエンジニアリング事業や包材事業の増収により、増収。

*2　主に油脂事業、医薬品の製造受託事業の持分法利益減少により減益。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
※本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。
※本資料の金額は、億円未満切り捨てて表示しております。

味の素株式会社　2018年3月期第3四半期　決算概要②

■事業別・地域別実績

（単位：億円）

＜売上高＞	日本		アジア		米州		欧州		合計	
日本食品	1,057	(▲18)	9	(2)	6	(1)	5	(1)	1,079	(▲13)
	1,076		7		5		4		1,093	
海外食品	43	(1)	641	(55)	467	(40)	113	(38)	1,265	(135)
	41		585		427		75		1,129	
ライフサポート	110	(▲0)	39	(4)	116	(12)	91	(20)	358	(37)
	110		34		104		70		320	
ヘルスケア	93	(28)	7	(▲0)	58	(8)	103	(32)	264	(68)
	65		8		50		71		195	
その他	131	(4)	30	(5)	－	－	－	－	162	(9)
	127		25		－		－		152	
合計	1,436	(15)	729	(68)	650	(62)	314	(92)	3,130	(238)
	1,421		661		587		221		2,891	

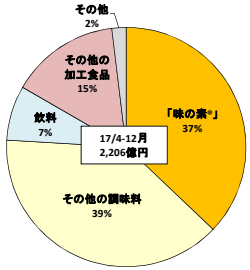
上段：17/10-12月、下段：16/10-12月、()内は増減額。

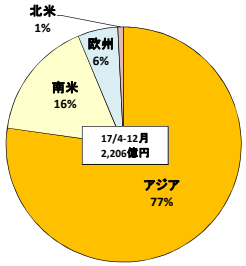
＜事業利益＞	日本		アジア		米州		欧州		地域外		合計	
日本食品	178	(▲14)	4	(▲0)	1	(0)	1	(0)	▲ 26	(1)	157	(▲12)
	192		4		0		1		▲ 28		170	
海外食品	7	(▲0)	102	(▲0)	43	(▲7)	0	(▲4)	▲ 33	(6)	119	(▲6)
	8		102		50		4		▲ 40		125	
ライフサポート	28	(3)	0	(▲1)	11	(10)	8	(8)	▲ 8	(0)	39	(21)
	24		2		0		▲0		▲ 9		18	
ヘルスケア	13	(12)	▲ 1	(▲4)	7	(▲1)	9	(2)	▲ 4	(4)	24	(13)
	0		3		9		7		▲ 9		11	
その他	7	(▲4)	1	(▲0)	－	－	▲0	(0)	▲ 6	(0)	2	(▲5)
	12		2		－		▲0		▲ 7		7	
全社共通費等	▲ 40	(9)	▲ 18	(3)	▲ 14	(2)	▲ 7	(▲1)	80	(▲14)	0	(0)
	▲ 50		▲ 21		▲ 16		▲ 6		95		0	
合計	193	(5)	88	(▲5)	49	(5)	12	(5)	0	(0)	344	(11)
	188		93		44		6		0		333	

上段：17/10-12月、下段：16/10-12月、()内は増減額。
全社共通費等には未実現利益消去等も含む。

日本食品	：	日本　＞　主に冷凍食品、コーヒー類で減益。
海外食品	：	米州　＞　主に冷凍食品で減益。　地域外　＞　主に全社共通費の減少等により増益。
ライフサポート	：	米州・欧州　＞　主に動物栄養で増益。
ヘルスケア	：	日本　＞　主にダイレクトマーケティングで増益。

■海外調味料・加工食品実績（構成比は四捨五入）

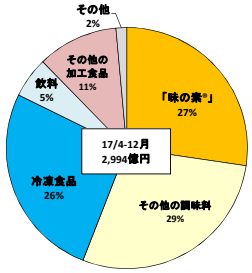


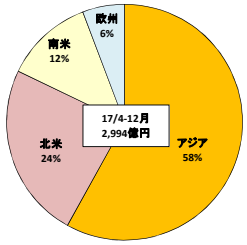


【17/4-12月　Five Stars売上高】

■タイ　約242億THB（前年比99%*、円ベース109%）
（*内訳＞　調味料102%、加工食品96%）
■インドネシア　約3兆7,278億IDR
（前年比109%、円ベース113%）
■ブラジル　約8.0億BRL
（前年比107%、円ベース117%）
■ベトナム　約5兆9,656億VND
（前年比106%、円ベース109%）
■フィリピン　約53億PHP
（前年比107%、円ベース105%）

■＜参考＞海外調味料・加工食品、冷凍食品実績（構成比は四捨五入）





【17/4-12月　海外冷凍食品売上高】

■現地通貨ベース104%、円ベース109%

■参考データ

(1)主要製品　家庭用市場シェア（当社推定 消費者購入ベース）

：修正箇所

調味料・加工食品

製品領域	ブランド	2016年度 市場規模（億円）	2016年度 当社シェア（順位） 4-12月	2016年度 当社シェア（順位） 年度	2017年度 市場規模予想（億円）	2017年度 当社シェア（順位） 4-12月
うま味調味料	「味の素®」、「ハイミー®」	60	89%（1位）	89%（1位）	58	90%（1位）
和風だしの素	「ほんだし®」	385	57%（1位）	57%（1位）	379	58%（1位）
コンソメ	「味の素KKコンソメ」	120	81%（1位）	80%（1位）	121	81%（1位）
スープ	「クノール®」	920	37%（1位）	37%（1位）	940	37%（1位）
マヨネーズ類	「ピュアセレクト®」	451	26%（2位）	26%（2位）	446	26%（2位）
合わせ調味料	「Cook Do®」、「Cook Do®きょうの大皿®」	765	29%（1位）	30%（1位）	773	32%（1位）

冷凍食品

製品領域	ブランド	2016年度 市場規模（億円）	2016年度 当社シェア（順位） 4-12月	2016年度 当社シェア（順位） 年度	2017年度 市場規模予想（億円）	2017年度 当社シェア（順位） 4-12月
ギョーザ類	「ギョーザ」等	437	49%（1位）	49%（1位）	約2%伸長を見込む	48%（1位）

コーヒー類

製品領域	ブランド	2016年度 市場規模（億円）	2016年度 当社シェア（順位） 4-12月	2016年度 当社シェア（順位） 年度	2017年度 市場規模予想（億円）	2017年度 当社シェア（順位） 4-12月
インスタント瓶	「Blendy®」、「MAXIM®」	414	4%（3位）	4%（3位）	389	5%（3位）
インスタント瓶詰替え	「Blendy®」、「MAXIM®」	301	43%（2位）	42%（2位）	297	42%（2位）
スティック	「Blendy®」スティック、「Blendy®カフェラトリー」スティック	323	64%（1位）	64%（1位）	339	63%（1位）
ホームレギュラー	「ちょっと贅沢な珈琲店®」	256	17%（3位）	17%（3位）	242	16%（3位）
パーソナル・レギュラー	「Blendy®」ドリップ、「ちょっと贅沢な珈琲店®」ドリップ	197	15%（2位）	15%（2位）	203	13%（3位）

(2)日本食品　家庭用/業務用比率*1

		16/4-9月	16/4-12月	2016年度	17/4-9月	17/4-12月
調味料・加工食品	売上高	928	1,467	1,917	899	1,445
	家庭用	48%	51%	53%	51%	53%
	業務用*2	52%	49%	47%	49%	47%
冷凍食品*3	売上高	600	923	1,223	631	953
	家庭用	62%	61%	62%	63%	62%
	業務用	38%	39%	38%	37%	38%
コーヒー類*4	売上高	489	793	1,034	453	737
	家庭用	75%	78%	78%	73%	76%
	業務用	25%	22%	22%	27%	24%

*1：構成比は四捨五入、*2：業務用調味料・加工食品、加工用調味料、弁当・惣菜、ベーカリー、
*3：味の素冷凍食品社単体の数値であり、総売上高で記載、*4：味の素AGF社単体の数値を記載

(3)北米のアジアン冷凍食品市場およびシェア（当社推定）

	2015年度	2016年度	2017年度予想
市場規模*1（百万USD）	568	573	583
味の素ウィンザー社	34%（1位）	31%（1位）	32%（1位）

*1　除くクラブストア向け、PB

(4)MSG、核酸系調味料　当社推定市場規模

	2015年度 中国	2015年度 その他	2015年度 計	2015年度 当社シェア	2016年度 中国	2016年度 その他	2016年度 計	2016年度 当社シェア
MSG（千ﾄﾝ）	1,600	1,500	3,100*1	約20%	1,620	1,540	3,160*2	約20%
核酸系調味料（千ﾄﾝ）	－	－	42	約30%	－	－	44	約30%

*1　家庭用：60%弱、加工食品メーカー向け：40%強　　*2　家庭用：60%弱、加工食品メーカー向け：40%強

(5)アミノ酸系甘味料アスパルテーム　当社推定市場規模

	2015年度 市場規模	2015年度 当社シェア	2016年度 市場規模	2016年度 当社シェア	2017年度予想 市場規模	2017年度予想 当社シェア
アスパルテーム（千ﾄﾝ）	25前後	30%程度	25.5前後	30%弱	26前後	30%弱

(6)飼料用アミノ酸　市況および当社推定市場規模

		2015年度	16/10-12月	2016年度	17/4-9月	17/10-12月	2017年度予想*2
スプレッド（USD/ST）*1		170	190	210	165-190	185-200	150-200
市場価格（USD/kg*CIFベース）	リジン	1.25	1.40	1.40	1.40前後	1.40前後	1.40前後
	スレオニン	2.30	1.75	1.75	1.70前後	1.75前後	1.70前後
	トリプトファン	10.00	8.00	8.00	9前後	11.5前後	10.5前後
市場規模（千ﾄﾝ）	リジン	2,200前後		2,300前後			2,400前後
	当社シェア	15%前後		15%前後			15%前後
	スレオニン	480前後		540前後			570前後
	当社シェア	25%前後		20%前後			20%前後
	トリプトファン	28前後		33前後			39前後
	当社シェア	15%前後		20%前後			25%前後

*1　シカゴ商品取引所（CBOT）の大豆粕とトウモロコシの価格差　*2　弊社業績予想の前提とは一致せず